

様式

〇〇 年 〇 月 〇 日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名（役職含む）を
記載してください

住 所
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名又は名称
〇〇市長 〇〇 〇〇

押印は不要です

令和7年度観光振興事業費補助金
（インバウンド受入環境整備高度化事業（ワーケーション環境の整備））
要望書

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業（ワーケーション環境の整備））について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

補助対象事業名	ワーケーション環境の整備
事業者名	〇〇市
施設名	〇〇〇〇オフィス

別紙1-1 事業概要

ワーケーション施設情報	
ワーケーション施設の所在地(住所)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇
本事業により整備するワーケーション施設の立地について	今回整備する施設は、旧城下町〇〇の町並み内の〇〇商店街の空き店舗を、訪日外国人旅行者向けのワーケーション施設として整備を実施する。

補助事業の概要
〇〇を訪れる訪日外国人旅行者等が余暇を楽しみつつ安心して仕事ができるように、施設の通信環境・空調・電気設備を整備すると共に、受付カウンターや施工型パーテーション、各種備品を設置する。 また、施設内に多言語案内・翻訳用タブレット端末及び多言語案内・翻訳システム機器・AIチャットBotを導入することで、多言語対応力を強化し、利便性の向上と案内業務の効率化を図る。 さらに、施設内にキャッシュレス決済環境を整備することで、利便性の向上と精算業務の効率化を図る。

【その他補助制度の活用】

他の補助制度等の活用の有無(活用している場合は具体的に記入下さい。)※	国	有: 当該施設は〇〇省の●●補助金を活用して建設されている(補助率1/2)。財産処分期限は2016年3月である。
	都道府県	有: 当該施設内多言語案内は県の●●補助金を活用している(補助率1/2)。財産処分期限は2020年3月である。
	その他	無

※: 他の補助金等の計画区域内に対象施設設置の位置づけを調整する必要があります。に他の補助制度等の利用状況を記入下さい。

今回整備する設備あるいは施設について他の補助制度等の国等の資金を活用している場合、括弧内に記載し、活用している補助制度等について具体的にご記入ください。また、財産処分期限もご記入ください。

補助対象事業者情報(計画策定者と同様の場合は下記にチェックを入力の上、記載は不要)			
☐			
補助対象事業者名	〇〇市		
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
補助対象事業者の区分	設置主体かつ運営主体		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
所属部署・担当者名	〇〇課 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△. △△△. △△		

別紙1-2 ワーケーション環境の整備概要

【事業の工程】

令和7年		8月	9月	10月	11月	12月	1月
工程	補助対象経費ごとに、今年度の事業行程の全体がわかるように適宜調整のうえ記載願います。						
通信環境の整備							
タブレットの整備							
備品整備							
電気工事							
内装工事							

ア)施設整備(該当する実施項目に全てチェックいただき、詳細について別紙4-1、別紙4-2を作成してください。)

実施項目			
☒	建築工事	☒	トイレ工事
☒	電気設備工事	☐	案内標識
☐	機械設備工事	☐	掲示物
☐	昇降機設備工事	☐	セキュリティ関係機器、システム整備
☒	通信環境の整備		

※通信環境の整備を実施する場合は別紙4-3、トイレ工事を実施する場合は別紙4-4、案内標識・掲示物の整備を実施する場合は別紙4-5を作成してください。

イ)備品整備(整備する備品及び数量を記述いただき、別紙4-2の図面上にお示しください。)

・机(10台)・椅子(30脚)・移動式パーテーション(5台)・ロッカー(2セット)・プロジェクター(1台)・スクリーン(1台)・モニター(1台)
ワーケーション施設の開設に必要な備品のみ対象となります。

エ)ホームページ(該当する実施項目に全てチェックいただき、詳細について別紙5を作成してください。)

実施項目			
☒	多言語化	☒	予約システム
☐	その他		

オ)多言語対応及び決済環境の整備(該当する実施項目に全てチェックいただき、詳細について別紙6を作成してください。)

実施項目			
☒	多言語案内・翻訳用タブレット端末	☒	多言語案内・翻訳システム機器
☒	AIチャットBot	☒	キャッシュレス決済端末

別紙2 事業計画

補助対象経費ごとに、具体的な実施目的・内容を記載してください。

補助対象経費の内訳等の詳細を記載してください。

補助対象外経費を含めた事業費用の総額を記載してください。

見積書の該当箇所をお示し願います。

補助対象事業者名

〇〇市

施設名

〇〇〇〇オフィス

(税抜き、単位：円)

	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
						負担者	負担額			
1	ワーケーション環境の整備	施設整備	訪日外国人旅行者等の利便性の向上のため、ワーケーション施設を整備	・通信環境の整備 ・空調設備 ・電気工事 ・照明機器設置工事 ・内装工事 ・固定式パーティションの設置 ・受付カウンターの設置 ・事務費	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	3,000,000 1,500,000 1,500,000 申請者と国の負担額をそれぞれ記載してください。	3,000,000	1,500,000	※見積書No. 1に該当
2	ワーケーション環境の整備	備品整備	ワーケーション施設に必要な備品の購入・設置	・机 (10台) ・椅子 (30脚) ・移動式パーティション (5台) ・ロッカー (2セット) ・プロジェクター、スクリーン、モニター (各1台)	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	1,000,000 500,000 500,000	1,000,000	500,000	※見積書No. 2に該当
3	ワーケーション環境の整備	多言語対応及び決済環境の整備	ワーケーション施設における多言語案内・翻訳システム及びキャッシュレス決済環境を整備	・多言語翻訳システム機器 (3台) ・キャッシュレス決済環境対応用タブレット端末 (1台) ・キャッシュレス決済付属機器 (1台) ・設置工事費	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	1,200,000 600,000 600,000	600,000	300,000	※見積書No. 3に該当
4					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
5					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
計							5,200,000	4,600,000	2,300,000	

別紙3 位置関係・施設写真

計画区域内におけるワーケーション施設の位置関係がわかる地図



整備するワーケーション施設の現況写真

①

外観写真

②

現況写真

別紙4－1 施設整備、その他

工事項目	具体的な整備内容		整備が必要な理由等
建築工事	整備前	未導入	・グループ利用にも対応するため施工型パーテーションを設置 ・利用受付～精算までを行う受付カウンターを設置
	整備後	・施工型パーテーション ・受付カウンター	
電気設備工事	整備前	未導入	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。 快適なワーケーション環境整備のため
	整備後	・パソコン／端末充電器用電源等 ・照明機器設置	
機械設備工事	整備前	未導入	快適なワーケーション環境整備のため
	整備後	・エアコンの整備	
昇降機設備工事	整備前		
	整備後		
通信環境	整備前	未導入	パソコン・タブレット・スマートフォン等の利用のため
	整備後	・通信(LAN・電話)環境の整備	
セキュリ ティー 関係機器、 システム 整備	整備前		
	整備後		
その他	整備前		
	整備後		

別紙4-2 整備前後の図面

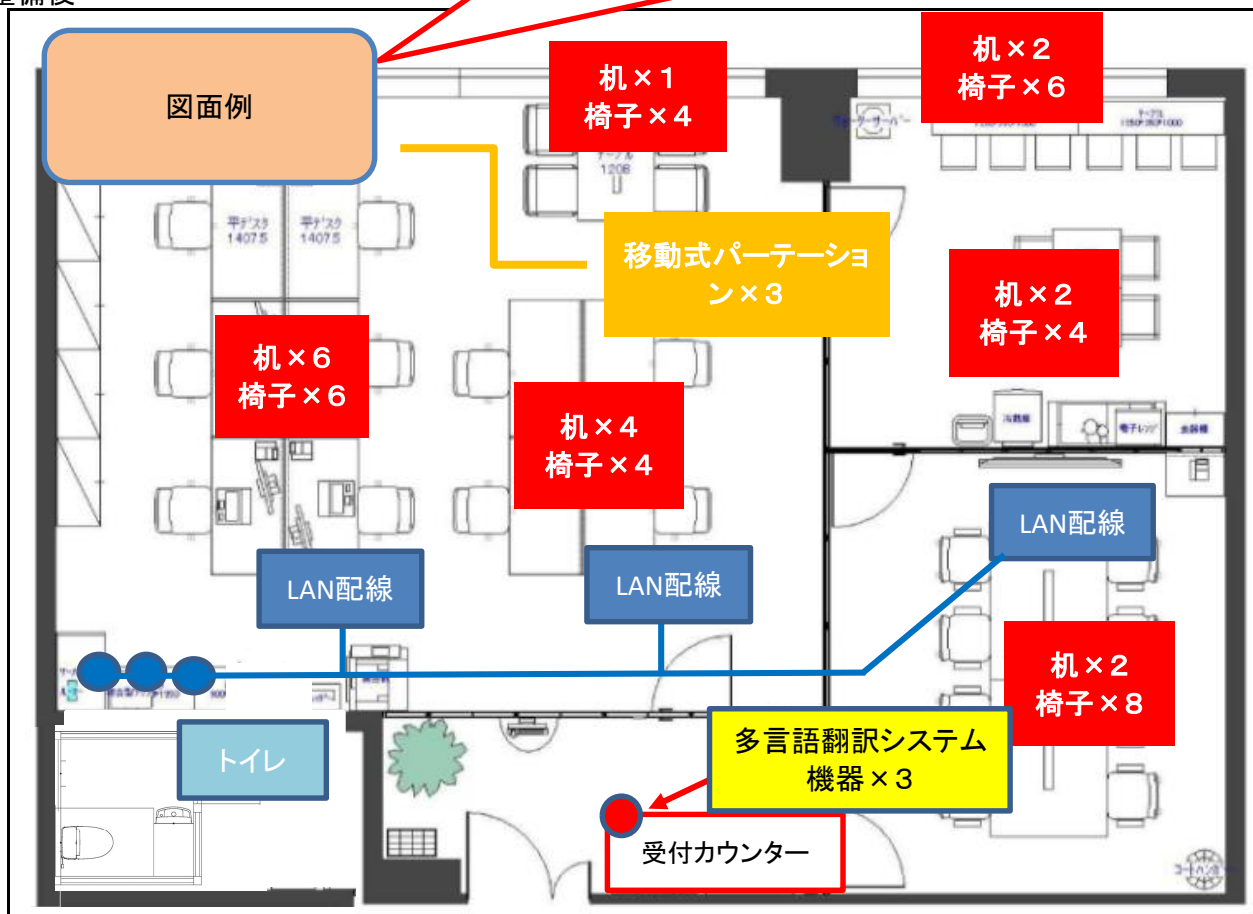
整備前

整備前の図面等を添付し、
整備箇所がわかるようにしてください。
※新設の場合は不要です。

整備前の状況(備品・無線LAN機器等の位置)を
図面上にお示しください。

ワーケーション施設の整備概要の実施項目(備品・無線LAN機器
等の位置等)全てを図面上にお示しください。
※電気配線図等、適宜枠を追加して添付してください。

整備後



別紙4-3 通信(LAN・電話)環境

整備予定のLAN環境	①無料公衆無線LAN環境
------------	--------------

※上記で①を選択した場合にご記入ください

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式の併用方式
		上記以外(利用者の容姿又は氏名の確認をとることが可能な場所)であることが分かる情報を備考欄に記載
機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応しているか		対応している
共通シンボルマーク「Japan.Free Wi-Fi」の掲出		掲出する
設置場所写真		機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応していること及び共通シンボルマークを掲出していることが要件となります。 機器設置場所の状況が分かる写真を貼付してください。
備考		独自にWiFiサービスのシンボルマーク等を作成、掲出されている場合は、そちらの写真を添付してください。

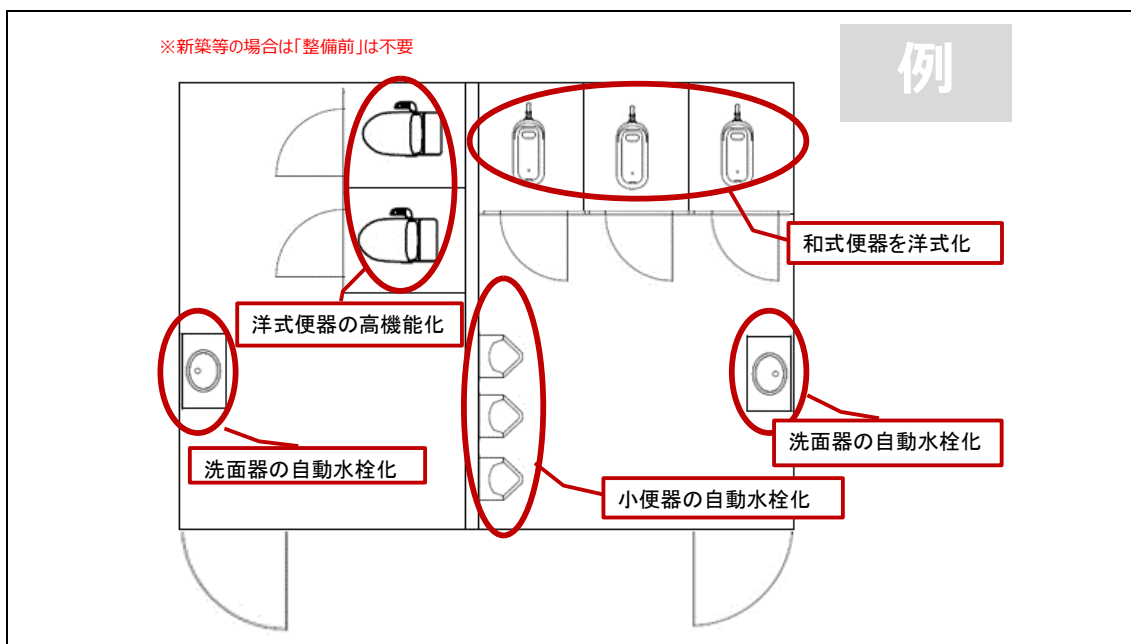
別紙4-4 施設整備(トイレ)

公衆トイレの整備概要									
基本整備項目 実施概要(該当する実施項目に全てチェックの上、整備概要を記述ください。)									
実施項目			整備概要						
☒	(1)洋式便器の整備	整備数	5	台	※備考欄 個室ブース増設に伴う増設、自動洗浄機能付の便器へ交換				
		(内訳)	新設		増設	1	交換	2	洋式化
☒	(2)温水洗浄便座の整備	整備数	5	台	※備考欄 洋式便器の増設・和式便器の洋式化に伴う増設 合計3台、自動開閉機能付の機種へ交換				
		(内訳)	新設		増設	3	交換	2	
☒	(3)洗面器の整備(自動水栓化等)	整備数	3	台	※備考欄 手動水栓から自動水栓に交換				
☒	(4)清潔機能等向上整備	整備内容	乾式清掃への変更に伴う床タイルの貼り替え						
追加整備項目 実施概要(該当する項目に全てチェックの上、台数等記述ください。)									
☒	小便器(自動水栓化等)	3	台	☐	外装工事(屋根部分は除く)	☒	多様な身体状況や家族構成に対応するための設備	4	台
☐	ハンドドライヤー		台	☐	窓	箇所	☐	掃除流し	台
☐	化粧鏡		枚	☐	入口ドア	箇所	☐	その他、明確な機能向上を伴う整備	台
☐	LED照明		箇所	☐	案内標識	箇所			
☐	室内空調(換気、冷暖房)設備		台	☐	案内表示	箇所			
※実施項目に対する機能向上内容等の説明を記載(特に改修する場合、機能向上内容を明記してください。)									
○小便器:手動から自動洗浄に ○多様な身体状況や家族構成に対応するための設備:ベビーチェア、ベビーシートをそれぞれ2台設置									
実施項目の機能向上内容を明記			実施項目の整備内容を明記			改修について利用者にとっての明確な機能向上であると認められない場合は補助対象となりません。			

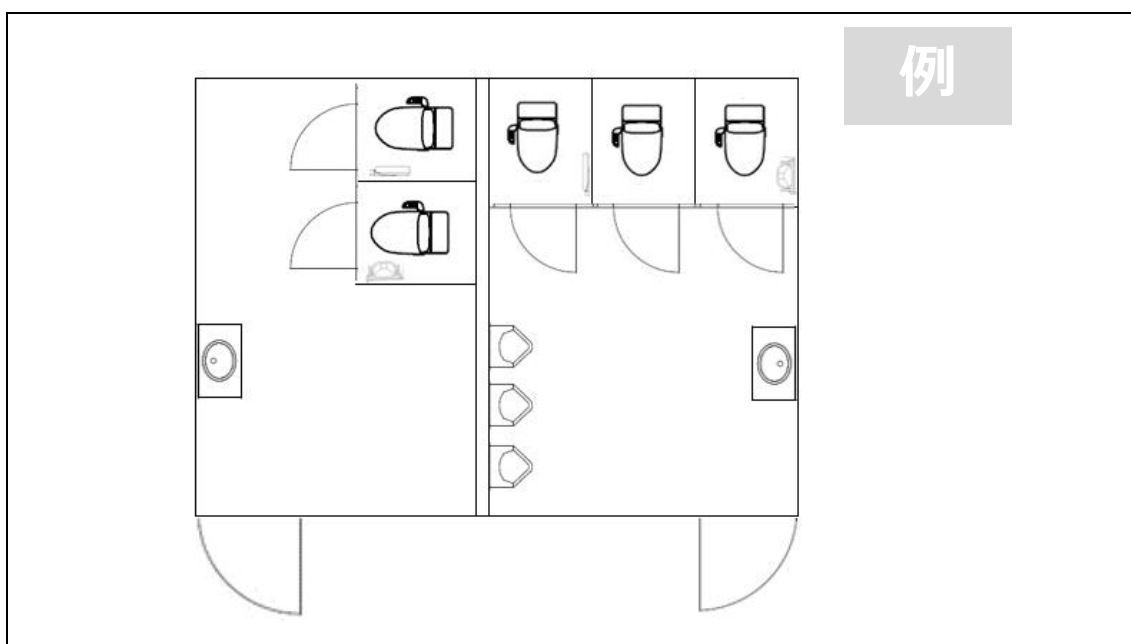
大便器の現状及び整備後の状況				
	和式便器数	洋式便器数	合計	洋式化率
事業実施前	2 台	2 台	4 台	50%
事業実施後	台	5 台	5 台	100%

整備前後の図面

整備前



整備後



別紙4ー5 案内標識及び掲示物等のデザイン

案内標識の場合

項目	内容
整備する案内標識の種類	ワーケーションの場所を誘導する看板等
表記する言語	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
設置箇所	ワーケーション施設周辺
デザイン案	複数の案内標識及び掲示物を設置する場合は、それぞれ作成してください。 デザイン案を添付してください 【必須】

掲示物の場合

項目	内容
整備する掲示物	案内地図
表記する言語	英語
設置箇所	ワーケーション施設内の出入口付近
デザイン案	デザイン案を添付してください 【必須】

別紙5 ホームページ

		具体的内容	言語
多言語化	【現状】	—	—
	【事業実施後】	訪日外国人旅行者にご利用いただけるように多言語化した施設ホームページを作成する	英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）
コンテンツ掲載	【現状】	—	—
	【事業実施後】	パソコン又はスマートフォン等からアクセス可能な外部サイトに施設で提供しているコンテンツ情報を掲載する	英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）
予約システム	【現状】	—	—
	【事業実施後】	パソコン又はスマートフォン等から施設予約が可能となるシステムを導入する	英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

ホームページのデザイン案

ホームページデザイン案を貼付してください
【必須】
 ※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

PC用HPとスマートフォンサイトのデザインが異なる場合は、各デザイン案を添付してください。

別紙6 多言語対応、キャッシュレス決済環境の整備

○多言語案内・翻訳用タブレット端末

	機器名	台数	多言語翻訳システム (導入予定)	対応言語
【現状】	-	台	-	-
【事業実施後】	タブレット端末	2 台	VoiceTra	31言語間の翻訳、うち22言語は音声入力、16言語は音声出力が可能

既存の機器がございましたら、台数を記入してください。

新規に導入する台数を記入してください。

○多言語案内・翻訳システム機器

	機器名	台数	多言語翻訳システム (翻訳エンジン)	対応言語
【現状】	-	台	-	-
【事業実施後】	ウェアラブル端末 ●●●	2 台	VoiceTra	70言語間

必ず記入してください。

○AIチャットBot

	情報発信内容	QA 対応数(一言語)	活用する AIエンジン	対応言語
【現状】	未導入	- 問	-	-
【事業実施後】	AIチャットBotを導入し、○○HPと連動させることで施設の営業時間や施設使用料等の情報提供を行う。	200 問	○○社製AIエンジン	日本語、英語、中国語(繁・簡)、韓国語、タイ語

○キャッシュレス決済環境の整備

	機器名	台数	同機器により対応する決済手段(予定)
決済端末 本体	キャッシュレス決済端末○○	- 台	ICクレジットカード(○○)、交通系電子マネー(○○)
付属機器	電子マネー決済用非接触リーダライタ	2 台	

別紙7 情報発信

I) 対象となるワーケーション施設の所在を施設の周囲や外壁等に多言語により表示

☐ 既に整備されている ☒ 事業完了までに整備する

※整備されていない場合は、整備計画をこちらにご記入ください。事業完了までに実施する必要があります。

※整備計画には、設置場所、デザインイメージ、完了時期を示してください。

II) 施設の所在及び利用に際して必要な情報を地域で作成している多言語の散策マップやWEB等で発信

☐ 既に整備されている ☒ 今後、整備する計画がある

※整備されていない場合は、整備計画をこちらにご記入ください。

※必ずしも事業完了までに整備が完了する必要はありません。

※整備計画には、整備完了の予定とする時期、発信する媒体の種類や発行元等をご記入ください。

※WEBやスマートフォンのアプリ等での発信でも構いません。